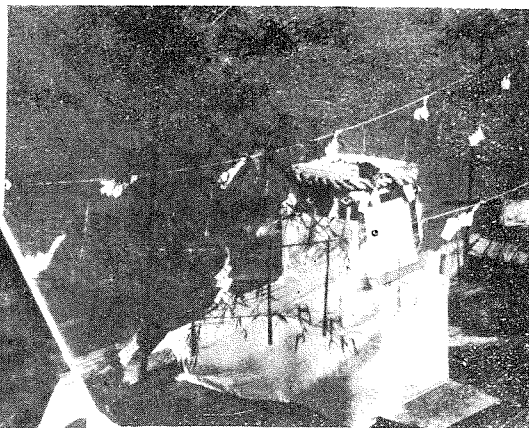
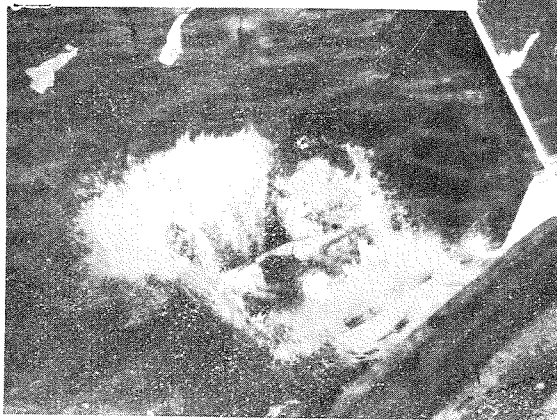


工事タイムス

昭和八年九月



丸龜港修築工事
基石沈没狀況

丸龜港修築起工

四國丸龜港修築工事は去七月二十四日起工された。高木丸龜市長支持綱を切るや基石は滑走沈下して無事式典を終ったが、基石は地元の花崗石に山本内相の筆蹟を彫刻したもので防波堤の基石として沈没したものである。

同港の築港費は32萬圓、中14萬2千圓が國庫補助で工期は三ヶ年、丸龜市の企業になるものである。工種は防波堤の築造、浚渫、護岸、埠頭設備等である。因に丸龜市の港灣修築事務所長は朝尾好三氏である。(上掲寫眞はその起工式當日の様態である)

土木會議々員決定

豫て問題となつてゐた土木國策遂行のための土木會議は十二日の官報を以て官制が發表になつたが右の土木會議五十三名の議員顔薙れば左の如く決定、第一回土木會議の開催は大體九月初旬となる見込みである。

議長内務大臣男爵山本達雄、議員内閣書記官長堀切善次郎、法制局長官黒崎完次、内務政務次官齋藤隆夫、内務次官潮惠之輔、内務參與官勝田永吉、内務省土木局長唐澤俊樹、内務省土木局技監中川吉造、内務省地方局長安井英二、社會局長官丹羽七郎、大藏次官黒田英雄、大藏省主計局長藤本眞

信、陸軍次官柳川平助、海軍次官藤田尙徳、農林次官石黒忠篤、逓信次官大橋八郎、鐵道次官久保田敬一、商工次官吉野信次、東京府知事香阪昌康、神奈川縣知事横山助成、貴族院議員侯爵細川護立、同子爵東園基光、同・曾我祐邦、同男爵大森住一、同塚本清治、同有吉忠一、同水野鍊太郎、衆議院議員金光庸夫、福井甚三、青木精一、三宅馨、池田秀雄、小山谷藏、原田貞介、中山吉三郎、臨時議員資源局事務員松井春生、内務省警保局長杉本學、内務省衛生局長大島辰次郎、大藏主稅局長中島鐵平、陸軍少將山田乙三、海軍少將小野彌一、農林省農務局長長瀬貞一、農林省山林局長村上龍太郎、農林省水産局長戸田保忠、帝室林野局長官三矢宮松、逓信省管船局長淺野平二、逓信省電氣局長清水順治、鐵道省運輸局長日淺寛、鐵道省工務局長黒河内四郎、加藤直法、三橋信三、渡邊水太郎、太田丙郎、幹廳内務書記官松村光啓、雪澤千代治、武井靜嗣、内務技師前川貫一、福田次吉、

時局匡救事業全國的調査

時局匡救事業の地方状態礼祭の爲め内務省土木局では既に一、二地方一視察の爲め事務官等が出張視察を了して來たがその視察を新に全國的統制のもとに新規に行ふ事になり土木局では全國を七區に別ち漸次視察を遂げ土木行政に資する事になつたが土木

監察官の出張先は次の如し。

- 〔第一區〕 北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島（鶴岡事務官、岩澤技師）
- 〔第二區〕 群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京（松本事務官、三浦技師）
- 〔第三區〕 新潟、富山、石川、福井、長野、山梨（近藤事務官、齋藤技師）
- 〔第四區〕 神奈川、静岡、愛知、三重、奈良、和歌山（田中事務官、谷口技師）
- 〔第五區〕 滋賀、京都、大阪、兵庫、鳥取、島根（澤事務官、萩原技師）
- 〔第六區〕 岡山、広島、山口、香川、愛媛、高知、徳島（谷口事務官、宮本技師）
- 〔第七區〕 福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄（澤事務官、鈴木技師）

教文館ビル竣工

（口給参照）銀座街頭の一偉観である教文館ビルディング新築工事も愈々完成され八月中に開店の運びとなった。同建築はレーモンド建築事務所的设计監督で清水組の施工であるが構造は鉄筋コンクリート延二千数百坪地下二階建地上九階建の我國最高ビルディングであり且つ外装は一階二階は黒の石張とし窓はショーウインド風の大硝子をはめ三階以上は白のタイル張りとなつて新興建築様式の眞に美しい感じのする建物で近代文化の中心を誇る銀座を斷然リードした感がある。

名古屋市廳舎竣工

名古屋市が三百九萬圓の巨費を投じて師團廓内に建設した新市廳舎はこの程全く竣工したので、いよいよ舊廳舎にお名残りを告げ土木部を皮切りに十九日から新市廳舎へ移轉を開始し二十八日社會部を最後に移轉を完了、大岩市長はじめ兩助役も二十六日に新市廳舎へ引越することとなった。

新市廳舎は鉄筋コンクリート造り五階建東京百萬市民の市廳舎としてはふさはしいモダンで堅牢宏壯なものである。

帝都照明一新計畫

東京市新舊市街のイルミネーション計畫があり、かれて土木事業常設委員會に於て協議されてゐたが愈々總事業費五千五百萬圓（照明費用はその一部）

起債方が大蔵省に申請される模様で全帝都白晝化計畫が具體化されるのである、即ち總道路延長 1,544,000 米に亘つて三十萬燈が新設され、現在歐米都市に比べて貧弱な帝都照明が面目を一新する事になる

九月下旬道路祭

東京都市美協會では今秋九月下旬を期し道路祭を催すべく現在計畫中であるが、道路及び交通並に都市美に困んだパンフレットの配布講演を各小學校にて行ひ日比谷公園では餘興と講演會を開く外、東京府聯合婦人會の手をかり道路清掃運動を行ふと

鐵道省の電化線

國鐵電化工事のうちに、現在着工中のもので明年度中開通を見るものは

東海道線吹田一明石間、熱海線熱海一沼津間であるが、なほ引續き明年工事を行ふものは上野北千住、原町田、八王子、天王寺浪花間の各線で豫算は大體千五百萬圓の豫定である、明年度新規に着工すべき路線に就ては目下調査を行つてゐるが大體京都吹田、常磐線の一部で常磐線は大體仙臺までと省議で決定を見ることになる模様である

八戸漁港竣工

八戸漁港修築竣工式は七月二十九日盛大に舉行され全市はお祭り気分であつたが、同港の工事概要は左の通りである。（次號詳報）

- 一、北防波堤、長さ二百十間、一、船入防波堤、長さ百五十七間、一、魚揚易面積一萬七千二百五十坪を埋築
- 一、魚市場上屋、プラットトラス型最新式鐵骨構造で坪數千四十五、一、簡易水道その他

利益金處分	
当期利益金	七〇、五五、六九、八〇
前定期間繰越利益金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
前定期間繰越純益金	六、七五、五九、八〇
計	一、七〇、五五、六九、八〇
株主配當金	三、〇四、四七、一七
法定準備積立金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
別途準備積立金	〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
退職金給與金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
役員賞與金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
後期繰越金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
昭和八年七月	一、四〇、三三、七五、七一

東京市向島區隅田町二丁目
鐘淵紡績株式會社